

業務部速報



No. 49

発行 21. 2. 3

JR東労組 業務部

幹本申
2号

「東京新幹線運輸区設置」に関する申し入れを行う!

JR東労組は、5月26日に「新幹線における乗務員基地再編の概要について」及び1月7日に「2021年3月ダイヤ改正等について」の提案を受けました。その中で、東京新幹線運輸区設置と上野新幹線第二運転所の廃止が示され、関係する組合員と議論を重ねてきました。

新職場の発足は、「安全・サービス品質のさらなるレベルアップを図るとともに、輸送の安定性の維持、及び、効率的な業務体制の実現」を目的としていますが、組合員・社員は、新職場への期待とともに、「どのようなスケジュールで新職場が発足となるのか」「自分が新職場の一員として担うことができるのか」等の不安を抱えています。

組合員・社員が不安無く、安心して業務を行える環境を構築することが、新幹線の安全確保と働きがいの向上に繋がると考えます。

安全を大前提として働く組合員の健康を確保し、働きがいの向上に繋げていくために、以下の申し入れを行いました。鋭意団体交渉を行っていきます!

<申し入れ項目>

【共通】

1. 東京新幹線運輸区発足までのスケジュールと教育を具体的に示すこと。
2. 異動については、本人希望を最大限尊重し、前広に異動先を提示すること。
3. 東京新幹線運輸区までの指定通路を明らかにすること。
4. 東京駅乗り継ぎ時の徒歩時分を明らかにすること。
5. 異常時対応力の維持及び新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、東京駅ホーム下の乗り継ぎ詰所を存続させること。
6. 上野新幹線第二運転所廃止に伴い、上野宿泊時の点呼場所を明らかにすること。

【設備】

7. 東京新幹線運輸区内の執務エリアと休憩エリアを間仕切りで仕切ること。
8. 東京新幹線運輸区内の休憩エリアを土足禁止とすること。また、仮眠チェアを設置すること。
9. 自区社員の更衣室ロッカーの他に、資料等を保管するロッカーを設置すること。
10. 什器等の設置については、組合員・社員の意見に基づいたものとする。

新たな新幹線職場の働きがい向上を目指す職場環境を目指し、組合員の声をもとに団体交渉を行っていきます!